

# 「未来世代の権利」について考える意見交換会のまとめ

9月16日に第二回「未来世代の権利」について考える意見交換会を開催しました。当日の意見のまとめを紹介いたします。

①未来世代へのツケ	③ツケを減らすためにできること 個人	④権利を守るためにできること 個人	②未来世代の権利
<ul style="list-style-type: none"> <li>○無制限な欲望を是とする考え方</li> <li>○目先の利益を優先する態度</li> <li>○地球環境の有限性を無視した経済重視の姿勢と環境の食い散らかし</li> <li>○環境容量の過剰使用</li> <li>○森林減少や絶滅種を含め、時間的ゆとりなど、現在は気付いていないが失われたもの</li> <li>○今の社会で当面生き残るために世の中を変えたいと本気で思っていないこと</li> <li>○一部の経済学者による未来世代を軽視する考え方と言論</li> <li>○貨幣がすべてだという社会の構造</li> <li>○財政的なツケ</li> <li>○財政的な前借りやインフラのコスト</li> <li>○危険なもの（武器、敵対心、フェイク情報など悪いもの）が増えていること</li> <li>○自分とは異なる考えを尊重しないような発言力のある人がフォロアーを増やす社会（自分の見たいもの、考えたい方向のみ主張）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消費を減らす</li> <li>○物を大切に使う</li> <li>○環境容量の範囲内に収まる生活についての理解を深める</li> <li>○むやみな拡大を考えない</li> </ul> <p><b>⑤ツケを減らすための制度・しくみ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○環境コストの製品・サービスへの反映（内部化）</li> <li>○環境容量内の適切な使用量と公正な分配（GreedyとNeedy）</li> <li>○メディアの正しい情報提供（ネット上のカスタマイズ情報による悪影響）</li> <li>○家庭教育の向上（親の教育）</li> <li>○AI等の新技術の正しい利用</li> <li>○社会へのインプット・アウトプットの総量規制（何を？）</li> <li>○環境負荷の削減</li> <li>○生産側中心の経済から消費者中心に経済を取り戻す</li> <li>○自然保護と資源活用、土地の私有制と環境の公共性—基本原則が必要</li> </ul>	<p><b>⑥権利を守るための制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○適正な技術開発とチェックする仕組み（環境容量の範囲内で）</li> <li>○今の世代が未来世代のために主張する権利</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○最低限、現在と同じ権利</li> <li>○（現在は劣化しているが）本来あるべき姿としての自由、平等、民主主義（人間としてまともな生活、貧富の差をなくす、言論の自由）など</li> <li>○現世代も十分享受できていない権利（三権分立など）</li> <li>○民主主義、表現の自由などを支える制度を維持するための技術（コミュニケーション技術など）</li> <li>○権利が享受できている環境の維持</li> <li>●過去の負債を負わない/拒否する権利（誰が代理人か？）</li> <li>○気候享受権や景観権（神宮外苑など）</li> <li>○選択の自由</li> <li>○憲法をベースとした司法判断</li> <li>○幸福享受権</li> <li>●現世代の権利と対立的か？</li> <li>●環境容量を使い切った状況での権利（50-60年前とは異なる環境の状態）</li> </ul>

2023.9.16 作成